「八里小学校」

児童数：79人
（油河内24番地 ☎56－2104）

目指す子ども像

やさとのこ
る気を持って学習する子
いごまでがんばる子
もだちとなかよくする子
びのび運動する子
ころのゆたかな子

○八里小はこんなところ

市西部の山間部にある小学校です。学校周辺は緑の山々に囲まれ、学習や運動に集中して取り組めるとてもよい環境の中にあります。

学区内には油河内川が流れ、沢ガニを捕ることもできる自然が残されています。その中で子どもたちは、のびのびと元気に生活しています。

八里地区は、その名の通り八つの里（大岩・小舟・油河内・千田・入本郷・吉丸・松之草・小瀬沢）がまとまってできた地区です。そのため、とても広い学区となっています。

○スクールバスと自転車通学

広い学区のため、徒歩での通学は困難です。また、路線バスも運行されていないため、スクールバスによる登下校が行われています。

全校児童79人のうち、62人がスクールバスを利用しています。しかし、小舟方面のスクールバスには、全員が乗りきれない状況です。そのため、5・6年生の児童11人は、自転車通学をしています。自転車通学をしている小学校は、市内では本校だけかと思います。安全に注意しながら元気に通って欲しいと思います。

○オンリーワン事業に取り組みます

本年度、市教育委員会の「オンリーワン学校づくり推進事業」に取り組みます。

特色ある教育活動を推進し、子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとし、本校では、次の特色ある教育活動を展開します。

○イノシシ除けをしてのサツマイモ栽培
○シイタケの栽培
○ソバの栽培
○地域の方との交流

栽培活動では、子どもたちが種子蒔きや植え付け、収穫から調理までを生活科や総合学習の中で学び、体験していこうとするものです。

また、地域の方との交流では、失われつつある伝統的な遊びをふれあいの中で学んでいき、地域を活性化していこうとするものです。

○読みの力の向上を目指して

今、八里小では、確かな読みの力を身につけるため、全校をあげて国語科に力を入れ、取り組んでいます。来年度は、市教育研究会指定による国語科の発表も予定されています。

子どもたちは、朝の読書に熱心に取り組んだり、音読の練習を一生懸命に行っています。先生方も、子どもたちの読みの力が高まるように指導力の向上を目指し、毎日の授業や校内研修に取り組んでいます。

○全校活動でみんな仲良く

八里小の子どもたちは、みんな仲良しです。仲良しの訳は、縦割り班の活動や縦割り班を活用しての集会活動にあると思います。

縦割り班の活動は、こいのぼり集会やお花見給食など数多くあります。この学年を超えたつながりが「やさとの子」を豊かに育てているのです。

ぐるっと常陸大宮 vol.18